

県民の皆さんとめざす姿

県産材の需要が拡大し、活発で持続的な林業が展開されるとともに、県民の皆さんによる、さまざまな形での森林づくりへの参画により、森林の再生が進んでいます。

現状と課題

- 県産材需要の大半を占める住宅需要は今後減少していくと予想されている一方で、再生可能エネルギー特別措置法の成立などにより、木質バイオマスのエネルギー利用に対する期待が高まっており、県産材の新たな用途の開拓が求められています。
- 手入れの不足した森林や、放置された里山や竹林においては、山崩れの防止や生物の多様性など森林のもつ公益的機能が低下しているため、間伐等の手入れが必要となっています。
- 森林資源は利用の段階を迎えていますが、その多くが活用されていないため、間伐材を搬出し、利用することが求められています。
- 事業体の経営基盤が脆弱であり、機械化等が遅れているため、施業の集約化、路網の整備などを進める人材を育成することが求められています。
- 地球温暖化問題の進行や生物多様性への関心の高まり、豪雨災害の多発などにより、森林のもつ公益的機能への社会的要請が高まっており、森林を県民共有の財産として守るため、森林環境教育やさまざまな主体の森林づくりへの参画が求められています。

変革の視点

木質バイオマスのエネルギー利用など、新たな用途での需要開拓に取り組むとともに、これまで林内に放置していた間伐木の利用を進めます。また、社会全体で森林を支えるため、森林づくりのための税の検討、環境林の整備手法の見直しなど、県民の皆さんがさまざまな形で森林づくりに参画できる仕組みづくりを進めます。

平成 27 年度末での到達目標

建築用材だけでなく、エネルギー源など新たな用途での利用が進み、木材生産量が増加しています。また、森林環境教育や森林に親しむ機会の提供に加え、県民の皆さんや企業、ボランティア等が森林づくりに参画しやすい環境整備が進み、さまざまな主体による森林づくり活動が活発に行われるとともに、間伐等の森林整備が進み、森林の適正な管理が進んでいます。

県民指標			
目標項目	現状値	目標値	目標項目の説明
県産材(スギ・ヒノキ)素材生産量	239 千㎡ (22 年度)	402 千㎡	三重県内で生産されるスギ・ヒノキの供給量

平成 24 年度の取組方向

- ① 品質や性能の明確な「三重の木」の生産拡大、大消費地等での販路開拓や公共建築物への利用促進とともに「あかね材」の認知度向上や利用拡大等に取り組みます。
- ② 木質バイオマスの熱利用や石炭火力発電所での混焼発電の実現に向け、木質チップの加工施設や輸送に対する支援などを行い供給体制の整備に取り組みます。
- ③ 森林経営計画の推進や施業の集約化等をはかるとともに、路網整備や流通の合理化を進め、森林の整備と間伐材の利用を促進します。
- ④ 低コスト作業システムを実践するための林業従事者の育成や建設業等異業種の林業への参入を促進します。
- ⑤ 環境林については整備計画の見直しや、野生鳥獣に配慮した整備手法を導入するとともに、放置された里山や竹林の整備を進めます。
- ⑥ 森林を支える仕組みの一つとして森林づくりのための税の検討を進めるとともに、企業やボランティアなどのさまざまな主体が森林づくりに参画しやすい環境整備を進めます。
- ⑦ 知識や技能を持った県民の皆さんの協力のもと、森林環境教育や森林文化に親しむ機会の提供を進めます。

主な事業

- ① (新) エコブランド「あかね材」等販売促進事業 (環境森林部)
【基本事業名：31301 県産材の利用の促進】
予算額：(23) — 千円 → (24) 63,394千円
事業概要：「あかね材」を全国的に周知するとともに、商業施設や住宅への利用促進、耐震補強工事など新たな分野にも積極的に「あかね材」の利用拡大を図ります。
- ② (新) 木質バイオマスエネルギー利用促進事業 (環境森林部)
【基本事業名：31301 県産材の利用の促進】
予算額：(23) — 千円 → (24) 143,920千円
事業概要：木質バイオマス原料の計画的な搬出および利用を促進するとともに雇用の場を確保します。
- ③ (新) 新たな木質バイオマス供給拠点づくり事業 (環境森林部)
【基本事業名：31301 県産材の利用の促進】
予算額：(23) — 千円 → (24) 14,446千円
事業概要：県南部地域において、新たに木質バイオマスを安定的に供給できる体制を構築し、林業の振興を図ります。
- ④ 造林事業 (環境森林部)
【基本事業名：31302 持続可能な林業生産活動の推進】
予算額：(23) 402,310千円 → (24) 659,579千円
事業概要：森林の有する多面的機能の維持・増進や持続的林業生産活動等の推進を図るため、植栽、下刈、搬出間伐等の森林整備や路網整備を行います。
- ⑤ 林道事業 (環境森林部)
【基本事業名：31302 持続可能な林業生産活動の推進】
予算額：(23) 503,008千円 → (24) 633,790千円
事業概要：木材の生産や搬出に必要な林道を開設するとともに、輸送力の向上と通行の安全の確保等を図るため、既設林道の改良などを実施します。
- ⑥ 森林整備加速化・林業再生基金事業 (環境森林部)
【基本事業名：31302 持続可能な林業生産活動の推進】
予算額：(23) 864,595千円 → (24) 957,054千円
事業概要：三重県森林整備加速化・林業再生基金を活用し、間伐等の森林整備の推進及び間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業等の地域産業の再生を図ります。

- ⑦ 林業担い手育成確保対策事業費 (環境森林部)
【基本事業名：31303 林業・木材産業の担い手の育成】
予算額：(23) 18,581千円 → (24) 11,630千円
事業概要：新規参入の啓発、就業相談及びリーダー養成研修を行うとともに、安全衛生指導員の養成等を実施します。
- ⑧ 県単森林環境創造事業費 (環境森林部)
【基本事業名：31304 森林の適正な管理と公益的な機能の発揮】
予算額：(23) 233,421千円 → (24) 121,619千円
事業概要：環境林のうち、所有者から提供された森林を公共財として位置づけ、公益的機能が持続的に発揮されるよう、間伐等により多様な森林づくりを行います。
- ⑨ (新) 森林再生による野生鳥獣の生息環境創出事業費 (環境森林部)
【基本事業名：31304 森林の適正な管理と公益的な機能の発揮】
予算額：(23) — 千円 → (24) 225,877千円
事業概要：かつて野生鳥獣の住処であった森林を更新伐等により再生し、野生鳥獣の生息できる森林環境を創出します。
- ⑩ バンブーバスターズ事業 (環境森林部)
【基本事業名：31304 森林の適正な管理と公益的な機能の発揮】
予算額：(23) 433,421千円 → (24) 164,912千円
事業概要：放置竹林を適正な状態に誘導するため、不要竹の伐採を行います。
- ⑪ (新) みえの森林づくり検討事業 (環境森林部)
【基本事業名：31305 森林づくりへの県民参画の推進】
予算額：(23) — 千円 → (24) 1,270千円
事業概要：森林に対する県民の理解や知識を深める機会を提供するとともに、社会全体で森林づくりを支援するための税を検討します。
- ⑫ (新) みえの森っ子まなびや・活動体験事業 (環境森林部)
【基本事業名：31306 森林文化および森林環境教育の振興】
予算額：(23) — 千円 → (24) 9,500千円
事業概要：地域の人材を活用し、地域の特色を生かした森林環境教育を支援し、学習の機会を増加して、次世代を担う子どもたち等の森林や木材を利用することへの理解を深めます。